

「建築と社会」8月号表紙  
 ■作品タイトル 「夜景」  
 ■作者 清水建設株式会社  
 ■使用ハード グラフィカ  
 ■使用ソフトウェア ARTS  
 (グラフィカ) ■計画建物の、  
 日中だけでなく夜の表情も表  
 現し、景観をシミュレーショ  
 ンした一例。ドーム状の屋根、  
 レンガ壁およびRC打放しの  
 柱、梁で構成されたファサ  
 ドを、室内の照明および外  
 からのスポットライトで浮か  
 びあがらせ、光による計画建  
 物の夜景を表現してみた。

8 通巻 797

会告

■特集予告

- 9月号/超高層住宅
- 10月号/集合住宅のリフレッシュ  
大阪府営繕
- 11月号/第35回青年技術者  
800号記念号
- 12月号/夢をのせる輸送設備

- 会長 佐野正一  
 副会長 足立孝・市川宏  
 松村雄二・栗袋公明  
 編集委員会(昭和63年度)  
 ■編集理事  
 金井弘次 石河浩一  
 金多 潔 石野幸義  
 小島 雄 遠藤進  
 城 惠一 梶井宏修  
 須賀好富 河津隆之  
 竹中 鍊一 佐藤秀彦  
 長谷部明郎 別所清  
 松村慶三 村上幸三  
 若山 繁 若山三郎  
 渡辺 忠 大木利典  
 ■編集顧問  
 東 孝光 田添史  
 ■編集委員長  
 長谷部明郎 勝美徳  
 代任 上田 信也 横井 健夫  
 ■編集委員  
 ☆計画系分科会  
 ☆計画系  
 角島 健二 南出 和延  
 河端 秀直 小美 美  
 小浦 久彦 小美 公  
 鈴木 克彦 小美 隆  
 高田 佳子 小美 良  
 田中 直人 小美 和  
 平岡 博 小美 伸  
 吉村 英祐 小美 浩  
 ☆建築計画系  
 江副 敏史 小美 一  
 ○加藤 晃規 小美 善  
 北村 聖二 小美 弘  
 嶋田 利博 小美 幹  
 庄野 純一 小美 高  
 西川 純一 小美 彦  
 前川 治彦 小美 志  
 牧野由美子 小美 弘  
 三宅 淳 小美 郁  
 \*森田 晴美 小美 邦  
 山中 惠子 小美 夫  
 山本 匡 小美 泰  
 ☆インテリア系  
 石倉 健彦 小美 厚  
 ○加藤 力 小美 光  
 神谷 剛 小美 雄  
 北浦かほる 小美 明  
 北山 喜与 小美 洋  
 駒田 哲男 小美 裕  
 増淵 昌利  
 溝口 正人  
 ■広益金庫小委員会  
 池河 俊男  
 佐野 寛志  
 \*下村 甫  
 中川源治朗  
 原田 常介  
 ○藤田 孝吉  
 山下 修司  
 ○渡辺 忠

作品作風  
 Gallery  
 会員の声  
 being  
 スケッチブック  
 大先輩に聞く  
 若い会員の集いレポート

Information

書評

私が読んだ本  
 研究レポート  
 新建材紹介コーナー  
 法令コーナー  
 GBRCニュース  
 建築の眼

特集

まえがき  
 制振・防振の諸相

制振技術の動向

資料

新刊紹介  
 設備の頁163  
 施工材料の頁161  
 構造の頁160  
 Information

月報

バックナンバー目次

特集●制振

SPECIAL FEATURE ON THE VIBRATION CONTROL

京都府公館・京都府立府民ホール見学会、話題建築を聞く第3回オーク江坂ビル—三谷幸司氏、中澤勝司氏に聞く—(再掲)、滋賀方面1泊見学会・琵琶湖畔に歴史とロマンを求めて—建築の見学と懇親の集い、————— 1

兵庫県立弓道場————— 設計監理：兵庫県都市住宅部営繕課 施工：明石土建工業 — 4

京都プライトンホテル————— 設計監理：日建設計 施工：熊谷組 — 6

日光自動車学校—La Rotonda— ————— 8

光の絵画スマ・ブライトアートによる絵画空間の創造/土屋壽満 ————— 10

川端嘉人—KAWARAMACHI STREET NO OMOSA PLAN 2/北村恭一 ————— 11

最近竣工した新建築18点(No.2161~2178) ————— 12

小西岬(小西設計会長)/吉本安邦 ————— 14

「建築工芸と空間」展—作野旦平の創意によるステンドグラス/モザイク/アフレスコ/和田英子 ————— 16

現代建築と伝統芸術『アガタモザイクの仕事』、『エントランス・プロジェクト』—大阪芸術大学学園祭で企画、『生活者のデザイン展』に生活者としての提案募集、『A/E/C SYSTEMS JAPAN '88』展開催—SOMやレンゾ・ピアノを招聘して、「第4回国際デザイン・コンペティション」作品募集—今回は「火」をテーマに— ————— 17

都心にせまる—「町なかルネサンス—職・住・遊の都心再生論」(田端修)—/太田隆信、説得力のある住環境デザイン・ガイドライン—「居心地のよい集合住宅—子どものための住環境デザイン・ガイドライン」(湯川利和・延藤安弘共訳)/竹山清明 ————— 18

建築表現と文章表現の間—「西澤文隆の仕事1、2、3」の編集にふれて/山崎泰孝 ————— 19

市街地内の大規模公営住宅団地の再生を目指して(続)/大阪府建築部住宅建設課 ————— 20

防蝕シート「ガードフロン」/伯耆紳 ————— 23

尿浄化槽の処理対象人員算定基準(JIS A 3302-1988)/立成良三 ————— 24

建築技術安全審査委員会について ————— 25

精霊流/舟橋國男、そして大阪—2./巽耕一、  
 素直/三宗司郎、数寄屋について/上出秀雄、 ————— 26

制振 —————

制振・免震・制震 ————— 井上 豊 — 28

煙突等の制振 ————— 松本 竹二 — 34

設備機器の防振装置 ————— 畑 輝 — 36

精密機器設置施設の防振—軟弱地盤における研究施設—  
 ————— 内田直樹/多賀謙蔵 — 38

機械振動に対する防振 ————— 寺村 彰 — 39

大スパン床の防振(1)—プレビームを使用した建物—  
 ————— 金野千代美/樋口雅善 — 40

大スパン床の防振(2)—太陽神戸銀行神戸本部ビル— ————— 辻 英一 — 42

日建設計の制振技術 ————— 寺本隆幸/北村春幸 — 43

住友建設の制震技術 ————— 有馬 文昭 — 45

竹中工務店の制振技術 ————— 木下 勝弘 — 48

大林組の制振技術 ————— 武田寿一/寺村 彰 — 50

清水建設の制振技術 ————— 横田 治彦 — 52

免震建築物建築センター評定物件リスト—(まとめ:編集委員・福山国夫)— — 54

プロのノウハウ「ゼロ災への道—建設現場の安全管理活動」(表一郎)/山田修 ————— 57

AI群管理エレベーター/加藤芳博 ————— 59

曲面を有する建物の墨出しのためのテクノロジー/松瀬慶夫 ————— 61

現場溶接の管理ポイント/丸岡義臣 ————— 62

国際海郷都市'89シーサイドももち住宅環境展、CCDO中部デザイン団体協議会発足、建築  
 物防災週間、 ————— 63

日本建築協会月間の動き(昭和63年6月分) ————— 65

「建築と社会」大正10年9月~大正13年6月 ————— 71

印刷 昭和63年8月20日  
 発行 昭和63年8月25日  
 発行人 社団法人日本建築協会  
 社団法人日本建築協会  
 大阪市北区梅田1-3-2100  
 電 06-348-0635  
 振替口座 大阪1-39975  
 印刷所 日本写真印刷株式会社  
 電 06-606-1111(代)  
 大信印刷株式会社  
 電 06-451-7631  
 青葉印刷株式会社  
 電 06-351-5428(代)  
 定 価 950円(送料共)